

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会（JPA）事務局  
発行責任者／斉藤幸枝  
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-11-2 巣鴨陽光ハイツ604号  
TEL03-6902-2083 FAX03-6902-2084 [jpa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:jpa@ia2.itkeeper.ne.jp)  
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

## 【JPA国会請願署名が3年連続衆参両院にて採択！】

JPAが提出した「難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進に関する請願」は、第196回通常国会が閉会を迎えた7月20日、衆参両院にて審議の結果採択され、内閣に送付されました。これで3年連続の衆参両院での採択となります。

今回の請願は、全国各地で集めた49万1778筆（7月20日現在）の署名を、超党派の197名の衆参両院国会議員に紹介議員のお願いをし、提出したものです。

なお、採択された請願項目は下記の通りになります。

1. 未診断疾患を含めた難病の原因の究明、治療法の早期開発、診断基準と治療体制の確立を急ぎ、指定難病の拡大及び国民への難病に対する理解と対策の周知を進めてください。
2. 難病患者と家族が地域で尊厳を持って生活していくことができるよう、難病法に基づき、生涯にわたって治療を必要とする難病や長期慢性疾病患者の医療費をはじめとする経済的負担の軽減を図るとともに、就労支援や障害者総合支援法による福祉サービスの提供などの政策をさらに進めてください。
3. 難病や長期慢性疾病、小児慢性特定疾病のこどもや家族への支援と、成人への移行期医療や医療的ケアを含む教育支援の充実を図ってください。
4. 全国のどこに住んでいても我が国の進んだ医療を受けることができるよう、専門医療と地域医療の連携を強化するとともに、医師、看護師、専門スタッフの不足を原因とする医療の地域格差を解消し、リハビリや在宅医療の充実を図ってください。

JPAでは、本年も同様に、来年の通常国会への提出及び採択を目指して、国会請願署名活動を実施いたします。

来年の国会請願当日は今年以上に机上にうず高く署名を積めるよう、家族で、患者会で、お互いに協力しあい、一筆でも多くの署名を集めましょう。

（文責：大坪）